

浅井町 ふれあいたより

6月号

発行日 平成25年6月1日 発行者 浅井町地域づくり協議会

一宮市浅井町前野字郷西 85 (浅井町出張所内)

第57回児童福祉大会開催 “君がいる ただそれだけで うれしいよ”

浅井町連区児童育成協議会主催第57回児童福祉大会が、5月12日(日)浅井中小学校屋内運動場で盛大に開催されました。当日は浅井町19子ども会の児童、保護者、地域役員等380名が集い、保護者と子どもの代表が「愛情の中にも厳しさをもって、子供たちの健全育成に努めます」、「僕たち、わたしたちは運動や勉強にはげみ友達みんなと仲良くします」と親子宣言をして、大縄跳びや、誕生日遊びを開始しました。

チーム一丸となって競い合い、流した汗と声援が素晴らしい思い出となり、互いの絆を深める宝物となったことでしょう。



浅井児童館ふれあいまつり “つなげて あそぼう 点・線・色・もの・形”

5月18日(土)、浅井児童館でふれあいまつりが開催され、幼児36名、小学生85名、中学生以上55名計176名が参加して、線のタイル、ブンブンごま、ヨーヨーふうせんなど、創作活動や親子ふれあい活動で楽しい一日を過ごしました。児童館は市内に25館あり、浅井児童館では放課後児童保育で1~3年生48名を預かっており、月~金曜日は午前を中心に幼児教室や親子広場として開放しています。塩田館長はじめスタッフの願いは「子供たちに寂しい思いをさせない。友達仲よく健全に育てほしい」ことにあります。



浅井町尾関の細川吉夫さん、子ども会永年指導感謝状を贈呈される

4月27日(土)、浅井町尾関の細川吉夫さんが地域子ども会の永年指導者として谷市長より感謝状を贈呈されました。細川さんは長年にわたり浅井町連区児童育成協議会の副会長として組織の運営改善に尽くされ、現在はドッジボール審判顧問として活躍されています。「練習や試合を通して勝つ喜びと負けた悔しさを子供たち自身に感じてほしい。子ども会活動には、母親ばかりでなく、父親の参加も望みます。」と話されました。



浅井町行事案内

浅井北小学校ホタル観賞会 6月7日(金)7:45~8:45 ※開錠7:30 ホタル池(生活科室南の中庭)
シルバー、長寿会 浅井町シニアグランドゴルフ大会 6月9日(日)8:30~大野極楽寺公園 予備日6月16日(日)
第35回一宮シルバー浅井町ゲートボール大会 6月12日(水)9:00~ 尾関グランドコート 予備日6月13日(木)
児童育成協議会 夏の球技大会 6月15日(土)8:00~ 浅井中小学校運動場 予備日6月16,22,23,29,30日
蒼国来はじめ荒汐部屋力士 浅井町へ 6月19日(水)~7月25日(木) 西浅井公民館(大相撲名古屋場所宿舎)

子どもたちの心を育てる「ふれあい遠足」—宮市立浅井中小学校 校長 町田哲也

本校の特色ある取り組みの一つである「ふれあい遠足」が、快晴に恵まれた5月1日に行われました。この遠足は平成6年度より本校で行われている伝統ある行事で、学年ごとにペアを組み、お互いがお互いのことを思いやりながら行われる行事として、しっかりと根付いています。



△長い列での移動です 安全に気を配り移動します
いが見られる場面がいくつもありました。

現地に到着すると、全員で恒例の記念撮影を行います。444名の児童と職員の集合写真ですから時間がかかるかなと思ったら、写真屋さんの指示にテキパキと動く子どもたちでした。その後ペア学年グループに分かれ、ウォークラリーが行われます。課題は「2時間でチェックポイントを回ってもどる」でした。先生方がチェックポイントへ移動後、係の先生からスタート時間を記録してもらい順にスタートします。仲良く歩きながらここでも上級生が下級

学年のペアは、6・1年生、5・2年生、4・3年生というペアになっています。男子は男子、女子は女子でペアとなり、4人から7人のグループを中心に行動します。目的地は全校一斉に大野極楽寺公園であり、グループごとにウォークラリーを行うので、138タワーパーク東部も含まれます。

この日は9:00にグラウンドへペア学年ごとに集合しました。出発式の後、6・1年生のペアを先頭に徒歩で目的地に向かいます。約50分の移動ですが、手をつないだり、下の学年を道路の外側に移して安全を確保したりと、高学年の子どもたちの気遣



△ついておいで！ウォークラリースタート風景
生を気遣う姿があちこちで見られました。リックや水筒を持ってあげたり、疲れた1年生をおんぶしてあげたりする6年生など、その姿に思わず笑みがこぼれました。その後は楽しみの昼食タイムです。各グループで場所を決め「いただきます」のあいさつとともに、たくさんの笑顔の輪が広がりました。

このような取り組みを通して、先輩が後輩を思いやる気持ち、同じ学年であっても強い子が弱い子に力を貸してあげる温かな思いやりの心が育っていくものと考えます。今後も伝統あるこの

△いただきます～す おいしいお弁当に笑顔がこぼれます

の行事を通して、互いの立場や気持ちを考えて行動できる子どもに育てていきたいと思っております。

『笑顔あふれる浅井中小学校』を目指し、子どもたちとともに職員一丸となつてがんばります。

